

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年6月25日 (2015.6.25)

【公表番号】特表2014-527024(P2014-527024A)

【公表日】平成26年10月9日 (2014.10.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-056

【出願番号】特願2014-510279(P2014-510279)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/047 (2006.01)

A 6 1 K 31/19 (2006.01)

A 6 1 K 31/17 (2006.01)

A 6 1 K 31/164 (2006.01)

A 6 1 K 31/60 (2006.01)

A 6 1 K 31/07 (2006.01)

A 6 1 K 8/365 (2006.01)

A 6 1 K 8/40 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/42 (2006.01)

A 6 1 K 8/368 (2006.01)

A 6 1 K 8/67 (2006.01)

A 6 1 K 47/10 (2006.01)

A 6 1 K 9/107 (2006.01)

A 6 1 P 17/12 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 17/10 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/04 (2006.01)

C 0 7 C 59/08 (2006.01)

C 0 7 C 59/06 (2006.01)

C 0 7 C 273/02 (2006.01)

C 0 7 C 31/22 (2006.01)

C 0 7 C 235/08 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/047

A 6 1 K 31/19

A 6 1 K 31/17

A 6 1 K 31/164

A 6 1 K 31/60

A 6 1 K 31/07

A 6 1 K 8/365

A 6 1 K 8/40

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/42

A 6 1 K 8/368

A 6 1 K 8/67

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K	9/107	
A 6 1 P	17/12	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	17/10	
A 6 1 Q	19/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 P	17/04	
C 0 7 C	59/08	
C 0 7 C	59/06	
C 0 7 C	273/02	
C 0 7 C	31/22	
C 0 7 C	235/08	

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

皮膚用として許容できるビヒクル中に、
少なくとも組成物の 1 0 重量 % の総量で、遊離酸として計算して 1 5 ~ 4 0 重量 % の、
乳酸および / またはグリコール酸を含む 1 種類以上のアルファ - ヒドロキシ酸 ;
1 5 ~ 4 0 重量 % の尿素 ;
5 ~ 2 0 重量 % のグリセロール ; ならびに
5 ~ 2 0 重量 % のパンテノール
を含み、アルファ - ヒドロキシ酸 (単数または複数) 、尿素、グリセロールおよびパンテ
ノールの総量が組成物の 4 0 重量 % から 8 0 重量 % までを構成する、局所用組成物。

【請求項 2】

最大で約 3 0 重量 % の 1 種類以上のアルファ - ヒドロキシ酸 ;
最大で約 2 5 重量 % の尿素 ;
最大で約 1 0 重量 % のグリセロール ; および
最大で約 1 0 重量 % のパンテノール
を含む、請求項 1 に記載の局所用組成物。

【請求項 3】

乳酸および / またはグリコール酸を、少なくとも 1 3 重量 % の量で含む、請求項 1 また
は 2 に記載の局所用組成物。

【請求項 4】

さらにサリチル酸を含む、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物。

【請求項 5】

さらに、一般的な保存剤および脂肪アルコールを含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に
記載の局所用組成物。

【請求項 6】

レチノールまたはその誘導体が存在する、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の局所用
組成物。

【請求項 7】

さらにベヘニルアルコールを含む、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物

。

【請求項 8】

さらに血流刺激剤を含む、請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物。

【請求項 9】

ビヒクルがエマルジョンである、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物。

【請求項 10】

特に足の、過角化皮膚の処置に使用するための、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物。

【請求項 11】

過角化皮膚が病的状態と関連する、過角化皮膚の処置に使用するための請求項 10 に記載の局所用組成物。

【請求項 12】

病的状態が糖尿病である、過角化皮膚の処置に使用するための請求項 10 に記載の局所用組成物。

【請求項 13】

病的状態が、手の湿疹、アトピー性湿疹、魚鱗癬、および乾癬からなる群から選択される、過角化皮膚の処置に使用するための請求項 10 に記載の局所用組成物。

【請求項 14】

微生物の過剰増殖が関与すると考えられる皮膚疾患の処置に使用するための、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物。

【請求項 15】

アクネまたは皮膚粘膜症の処置に使用するための、請求項 14 に記載の局所用組成物。

【請求項 16】

微生物の過剰増殖が関与すると考えられる皮膚疾患であって、過角化皮膚の存在と関連する疾患の処置に使用するための、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の局所用組成物。

【請求項 17】

皮膚障害または開放潰瘍を伴う対象を、罹患した皮膚に請求項 1 に記載の組成物を局所投与することにより処置する方法。